

スジアオノリの漁獲量と生育状況

目 次

1. 四万十市におけるスジアオノリの経年漁獲量.....	1
2. 四万十川周辺におけるスジアオノリの経年的な生育面積.....	1

令和 7 年 3 月

国土交通省四国地方整備局 中村河川国道事務所

1. 四万十市における経年的なスジアオノリの漁獲量

- 四万十市におけるスジアオノリの漁獲量は、昭和47年～57年にかけて年間20～50トン間で推移していたが、昭和58年を境に、約20トン未満の漁獲量へと減少した。その後も平成17年以降、漁獲量はさらに減少し、令和2年～令和5年には漁獲量がゼロとなった。

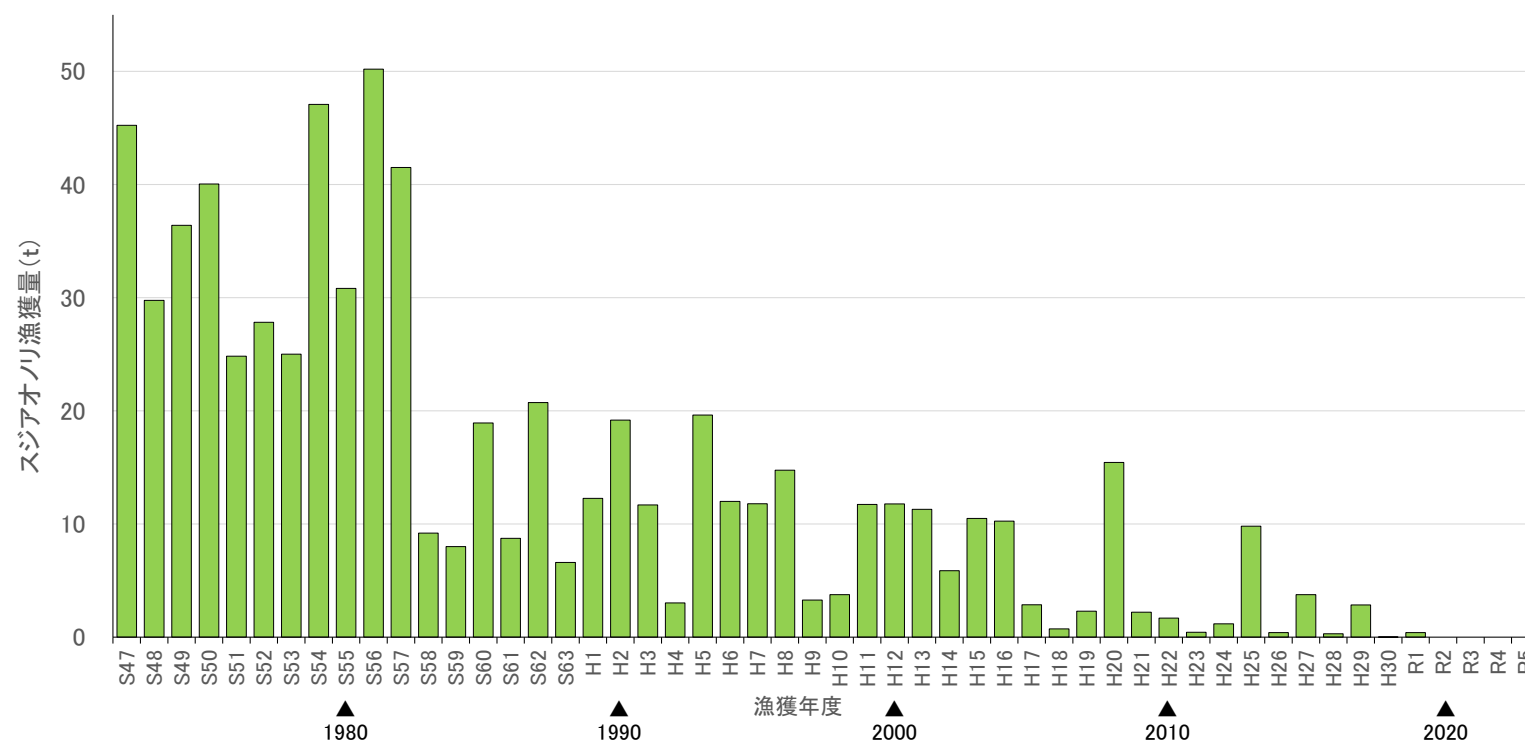


図 1-1 四万十市におけるスジアオノリの経年漁獲量
※四万十川下流漁業協同組合出荷記録をもとに作成

2. 四万十川周辺におけるスジアオノリの経年的な生育面積

- 四万十川周辺におけるスジアオノリの生育面積は、平成14年以降50～80haの範囲で推移している。
- 令和6年度の生育面積は昨年度と同様、70ha程度であったが、平成30年以降割合が低下していた被度3(藻体の割合が50%以上)の面積が増加した。
- 被度3が確認された主な地点は、四万十川本川では2.0km付近の左岸、1.8～2.2km付近の中州、後川合流部の上流付近であり、支川では津蔵淵川の船溜まり奥部であった。(竹島川は調査範囲外)

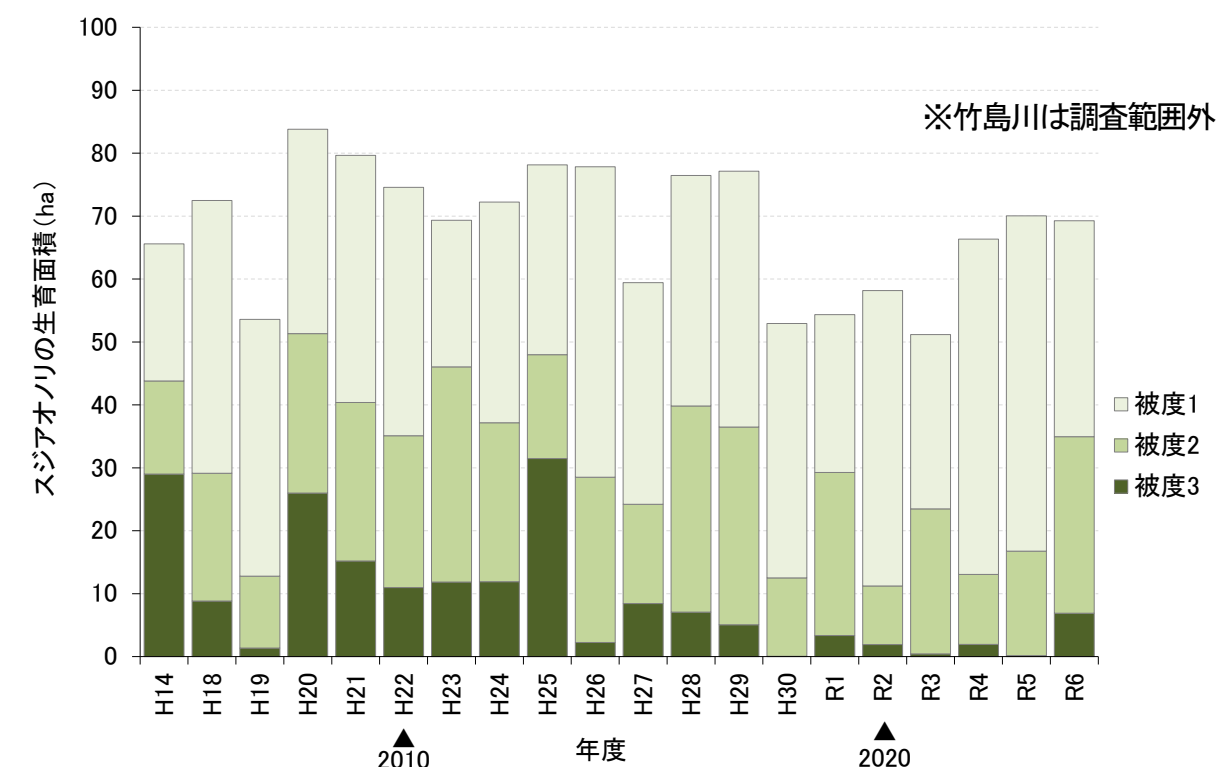


図 2-1 四万十川周辺におけるスジアオノリの経年生育面積



図 2-2 スジアオノリ調査範囲

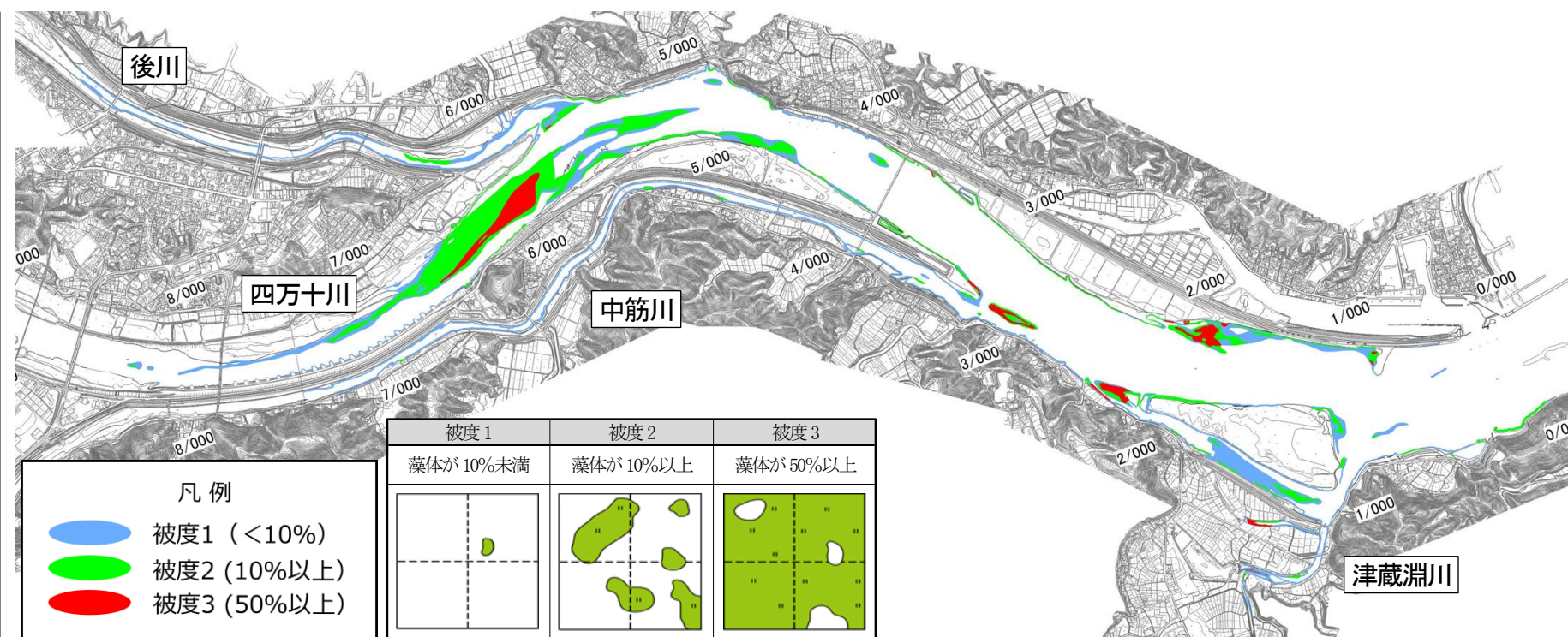


図 2-3 スジアオノリの生育状況 (令和6年度)